

令和5年度 五條東中学校学校経営方針

五條東部学園教育目標

☆「つながり」を大切に、自ら未来を切り拓いていく児童・生徒の育成

1 教育目標

- ・自ら学び行動する
- ・思いやりの心をもつ
- ・体力づくりに励む

2 東中ビジョン

☆「小中一貫教育（キャリア教育）を通して
学力向上（ICT活用）と規範意識の高揚をめざして」

○キャリア教育 → つなげる力・みつめる力・やりきる力・みとおす力

↓
R5年度重点目標 人間関係形成・社会形成能力

☆重点目標

- 知 → 主体性・読解力・読書
- 徳 → 自己理解・他者理解・郷土愛
- 体 → 体力向上・体調管理・自己調整

3 チーム東中としての心得

- ① 日々の報告・連絡・連携及び相談（コミュニケーションの強化へ）
- ② 学校力から地域社会知へ（保護者理解に繋がる指導力と説得力を）
- ③ 先を詠み込んだ組織体制（学年・学校連携による統一指導）

4 本校の目指す生徒像

- ① 「自ら学び行動する」 → 規範意識の高揚
人生の中で壁にぶつかる事が多々ある。その壁を乗り越えるためには、如何なる試練にも立ち向かおうとする強い意志を育まなければならない。だからこそ、先を詠み、普段より「自ら学び、進んで行動する」という習慣を養ってほしい。
- ② 「思いやりの心をもつ」 → 人権教育
周りの人の支援で今の自分がある。そのことの根底には、自らが「思いやりの心をもつ」という意識を常に持ち、感謝の気持ちを持って接することを大切にし、行動してほしい。
- ③ 「体力づくりに励む」 → 体力向上
目標を達成するためには、続ける力すなわち持続力は欠かせないものである。そのためには、常日頃より「体力づくりに励む」ことを大切にし、精進してほしい。

5 令和5年度 学校内外における主な役割

- ・キャリア教育を軸に9年間を見据えた「小中一貫教育」の取組
- ・学力向上に向けたICTを活用した授業の研究
- ・各教科のシラバスの説明及び公開及び観点別評価の明確化
- ・働き方改革に向けた部活動の時間設定とタイムレコーダーの活用
- ・コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）施行（8年目）
- ・学校評価（学校評議員会・生徒、保護者、教員アンケート実施）
- ・学習定着の取組（全学年学力悉皆調査、夏期休業中補習、自主学習会等）
- ・「自転車通学安全モデル校」指定（9年目）
- ・教員採用に向けてのチーム東中として、支援と協力の取組
- ・次年度を念頭に入れた組織体制づくり